

**2026年度**  
女子美術大学大学院  
美術研究科

**博士後期課程 一般選抜**  
**学生募集要項**

緊急時の対応について

受験機会確保のため、やむを得ず日程・実施方法等を変更する場合があります。  
変更となる場合は本学 WEB サイトにてお知らせいたしますので、出願の際は  
あらかじめ[最新情報](#)をご確認ください。

なお、出願登録期間開始後に変更が生じた場合は、登録されたメールアドレス  
宛にも個別にご連絡いたします。



## 目次

2	アドミッションポリシー 入学定員
3	入学者選抜方針
4	出願
8	出願資格の事前審査
9	提出物等に関する注意
11	受験
12	合格発表
13	入学手続
14	その他



## アドミッションポリシー（求める学生像）

独創性と社会的意義のある新たな理論・表現を構築し、研究成果を社会に還元することを目指す人、国際的な視点に立ち、芸術に関する学識や技術を自立して探求する高度な専門家として社会に貢献し続けたいという高い意欲のある人材を求めます。

求める資質・能力としては、「幅広い視野と芸術的発想力を持つ人」「問題意識を持ち、課題に対して柔軟に積極的に取り組む人」「豊かな表現力を持つとともに知識への深い探究心を備える人」が挙げられます。



## 入学定員

### 大学院 美術研究科 博士後期課程

---

美術専攻

3名

---



## 入学者選抜方針

大学院博士後期課程の学生に求められる高度な「学力」「専門的技能」を持つ人材を求めます。

### ■ 募集人員

専攻	研究領域	募集人員
	美術	
美術専攻	デザイン	3名
	芸術文化	

### ■ 選考方法

外国語試験（英語）、研究に関する口述試験、提出物、研究計画書、および出身大学院の成績証明書を総合して判定します。

## 出願

- 「出願手順」に従って出願登録を完了し、印刷した必要書類とその他の提出書類を定められた期間内に郵送してください。

### 出願資格 (男女共学)

2026年3月31日までに、次の①～⑥のいずれかに該当する方もしくは該当する見込みの方

- ①日本の大学院を修了し、修士の学位もしくは専門職学位を有する方
  - ②大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構含む）から修士の学位を授与された方
  - ③外国において修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された方
  - ④外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された方
  - ⑤我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校）を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された方
  - ⑥上記①～⑤のいずれにも該当せず、本大学院において個別の審査により、修士の学位もしくは専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方で、2026年4月1日に満24歳に達している方
- ※出願資格⑥については、事前に審査が必要ですので、「出願資格の事前審査」を参照してください。

### ●注意（外国人留学生の方へ）

本試験は一般選抜です。外国人留学生の方でも一定の日本語力は求められますので、以下の①または②のいずれかに該当することが望めます。

- ①日本学生支援機構が運営する「日本留学試験（EJU）」の「日本語」を受験していること。  
\*2024年6月・11月、2025年6月・11月実施のいずれかの試験を対象とします。
- ②国際交流基金・日本国際教育支援協会が運営する「日本語能力試験（JLPT）」において、N1に合格していること。  
\*2023年12月、2024年7月・12月、2025年7月・12月実施のいずれかの試験を対象とします。  
また、在留資格の確認に必要な書類などもありますので、提出書類に関してもご注意ください。

### 事前相談

メールによる事前相談により、志望する研究領域と希望する研究内容とに差異がないか確認をした上で出願してください。研究分野、指導教員については「[大学院美術研究科指導教員一覧](#)」をご確認ください。また、試験当日の持参作品等の有無、および必要な場合の条件等についても、事前相談時に必ず確認してください。

事前相談を希望する方は、本学WEBサイトの特設フォーム（<https://www.joshibi.ac.jp/Doctor/webform>）に必要事項を入力してください。個別に実施日時・方法についてご連絡いたします。

※受付期間 2025年8月18日（月）～ 12月15日（月）

### 出願上の注意

- 出願登録完了後の変更は認められませんので、入力の際は十分に確認してください。
- 一度納入された検定料および受理した提出書類は返還いたしません。
- 登録完了後、定められた期日までに必要書類の提出がなかった場合は失格となります。  
失格となった場合も検定料の返金はできませんので、書類送付締切日に注意してください。
- 必ず上記の事前相談を行い、「博士後期研究計画書」に希望指導教員を1名記入してください。
- 出願資格を取得見込みの方で、2026年4月1日までに取得できなかった場合は、合格しても入学することはできません。
- 外国人留学生の方で、2026年4月1日までに本学で学ぶために支障のない在留資格を取得することができない場合、合格しても在籍できません。
- 受験番号（8桁）は受験票でお知らせします。受付番号とは異なります。
- 登録時に入力されたアドレスは、以後必要に応じて本学から連絡をする際にも使用しますので、ドメイン（@venus.joshibi.jp）を受信指定してください。  
迷惑メール対策等により、通常の受信ボックスから確認ができない場合や、メール自体が届かない場合がありますので注意してください。
- 日本国外から出願する方は7ページを参照してください。

### 出願登録期間

2026年1月26日（月）10:00～2月3日（火）13:00

### 検定料

30,000円

※「[検定料の減額制度について](#)」をご参照ください。

※日本国外から出願する方は「出願手順」に従い、クレジットカードでお支払いください。

# 出願手順

出願する選抜制度の学生募集要項で選択科目の有無などの内容をよく確認し、登録作業を始めてください。

- ※出願登録にあたってはPCメールアドレス・パソコン(インターネット接続済)・証明写真データが必要です。
- ※登録完了後の変更・取り消し、検定料の返金はできません。STEP 2では入力内容を十分に確認してください。  
検定料の支払い前に入力内容の誤りに気付いた場合は、検定料を納入せずに出願情報を再入力してください。
- ※出願登録が完了した時点で出願を受け付け、自動的に受験番号が決定します。
- ※受験番号は出願情報入力完了時の「受付番号(12桁)」とは異なります。

## 写真は、本人確認を行うためのものです。

また、入学された場合は学生証にも使用しますので、以下の点に注意してください。

- ・無帽、正面、無背景の証明書用写真であること
- ・本人確認が可能な鮮明なものであること
- ・白黒、カラーは問いません
- ・出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出となる場合があります。
- ・学生証に使用する上で不適切な写真の場合、入学後に写真を変更して再発行することは可能ですが、再発行の手数料は自己負担となります。



不適切な例

- × アプリ等により加工された画像
- × スナップ写真の一部
- × 前髪等で顔が隠れている
- × 証明写真の再撮影

など

## 事前準備

### STEP 1 出願サイトでマイページ登録

本学WEBサイトから出願サイトへアクセス

「マイページ登録」ボタンよりマイページ登録をしてください。

※既にマイページ登録済みの方はSTEP 2から始めてください。

## 出願登録

### STEP 2 出願情報の入力

- ① 「ログイン」ボタンよりマイページにログインしてください。
- ② 画面に従って出願内容の選択、必要事項を入力してください。
- ③ 入力完了すると、登録したアドレスに「出願サービス支払い手続きのご案内」メールが送信されますので、受付番号(12桁)・検定料のお支払期限を確認してください。

出願情報入力



### STEP 3 検定料のお支払い～登録完了

- ① STEP 2 で受信したメールに記載されたURLにアクセスし、検定料のお支払方法を選択してください。 ※お支払いに必要な情報は必ず控えてください。
- ② 画面に従って、検定料をお支払いください。 ※検定料の他に手数料がかかります。  
選択できるお支払い方法
  - ▶ コンビニエンスストア
  - ▶ ネットバンキング
  - ▶ ペイジー対応銀行ATM
  - ▶ クレジットカード

検定料支払



## 書類送付

### STEP 4 各用紙をA4サイズで印刷

「志願票の印刷」ボタンより志願票などの必要な用紙を印刷してください。

- ※ページの拡大/縮小は「なし」で印刷してください。
- ※「自動回転と中央配置」にチェックを入れてください。
- ※封筒貼付用宛名シートはカラーで印刷してください。

印刷



### STEP 5 提出書類の送付

STEP 4 で印刷した用紙と、「調査書」や「証明書」など、定められた提出書類を郵送(簡易書留・速達)で定められた期間内に到着するように送付してください。

- ※定められた期間内に必要書類の提出がない場合は失格となります。
- ※郵送にかかる日数を考慮して、証明書などは早めに準備してください。
- ※提出書類は、印刷した「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けた任意の角2封筒に封入してください。

提出



## 受験票準備

### STEP 6 受験票の印刷 ※郵送はしません

書類送付締切日以降、提出書類の確認が取れた方には、登録されたアドレスへ受験票印刷準備完了のご案内を通知します。試験前日までに出願サイトから受験票をダウンロードし、必ずA4サイズの用紙に印刷して記載内容を確認してください。集合時間や伝達事項なども記載しています。 ※試験当日は必ず持参してください。

- ※試験の7日前までに通知がない場合は、女子美入試センターまでお問い合わせください。 ☎ 042-778-6123  
(短期大学部 学校推薦型選抜、特別選抜(社会人)、特別選抜(帰国子女)については試験の4日前までに、一般選抜(C日程)および専攻科一般選抜については試験前日までに通知します)

## 提出書類

- \*書類を提出する前に「対象者」欄を確認し、左の確認欄で不足書類が無いかをチェックしてください。
- \*確認欄がグレーの書類は、該当する方のみが提出する書類です。
- \*記入が必要な提出書類には黒のボールペンを使用してください。（消せる筆記具は使用不可）

確認	No.	提出書類	対象者	詳細
<input type="checkbox"/>	1	志願票	全員	登録完了後に印刷できます。 *「出願手順」参照
<input type="checkbox"/>	2	出願資格を証明する書類	全員	<b>出身大学院の修了(見込)証明書（日本語または英語）</b> *出願資格②に該当する方は「学位授与証明書」を提出してください。 授与見込みの方は大学改革支援・学位授与機構による授与申請を受理した旨の証明書を提出してください。 *外国の学校において学位を授与された方で、修了証明書に修士号(M.A.等)の表記がない場合は、修了証明書と合わせて修士号取得証明書を提出してください。 *中国大陸（香港、マカオを除く）の大学院で学位を授与された方は、出身大学院の修了証明書と、「教育部学生服务与素质发展中心（CSSD）」の発行する学位認証（英文）「Verification Report of Higher Education Degree Certificate」を提出してください。
<input type="checkbox"/>	3	成績証明書	全員	<b>出身大学院の成績証明書（日本語または英語）</b> *出願資格②に該当する方は、基礎資格となる当該大学の成績証明書および、その後取得した学位に係わる単位の成績証明書を提出してください。
<input type="checkbox"/>	4	経歴書	全員 (外国人留学生を除く)	本学所定用紙を使用してください。
<input type="checkbox"/>	5	志望理由書	全員	本学所定用紙を使用し、定められた枠内に記載してください。
<input type="checkbox"/>	6	研究計画書	全員	日本語により4,000字程度（図表を含んでよい。A4判 片面印刷）にまとめ、本学所定用紙を表紙とし、クリップ止めにしてください。
<input type="checkbox"/>	7	提出作品等に係る誓約書	全員	本学所定用紙を使用してください。
<input type="checkbox"/>	8	配慮希望申請書および診断書	特別な配慮を希望される方	配慮希望申請書は本学所定用紙です。 詳細は下記※印をご参照ください。
<input type="checkbox"/>	9	外国人留学生入学志願者調査	外国人留学生	本学所定用紙（3枚）をA4サイズで片面印刷して使用してください。
<input type="checkbox"/>	10	日本語力に関する書類	外国人留学生 (右記試験を受験した方のみ)	日本留学試験(EJU)の場合＝成績確認書(用紙：A4 サイズ) *成績が発表されていない場合は受験票のコピー(用紙：A4 サイズ) 日本語能力試験(JLPT)の場合＝認定結果及び成績に関する証明書(原本)
<input type="checkbox"/>	11	在留資格等確認のための書類	日本国籍を有しない方	パスポート・在留カード コピー貼付用紙（本学所定） 必要書類のコピーを貼り付けて提出してください。

※「配慮希望申請書」（本学所定）は、受験時や入学後の修学における特別な配慮を希望する方のみご提出ください。所定用紙は事前相談の際にお渡しいたします。  
 あらかじめオープンキャンパスや進学説明会を利用して、本学の授業形態やキャンパスの施設・設備等をご確認いただき、具体的な内容について事前相談の上記入してください。  
 また、事前相談の内容により配慮の上で参考となる資料を別途添えていただく場合があります。  
 事前相談による申請が無かった場合、受験および入学後の修学において対応できないことがありますので、あらかじめご了承ください。  
 事前相談については女子美入試センターまでお問い合わせください。 ☎042-778-6123  
 なお、この事前相談は、障がい等のある入学志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験および修学にあたってより良い方法を相談するものであって、合否判定とは一切関係ありません。

## 提出書類に関する注意

- 証明書類は発行後3ヶ月以内の原本を提出してください。原本が1部しかない場合は、出身学校による原本証明済みのコピーを提出することも可能です。（日本語学校による原本証明は認めません。）ただし、提出書類「2」・「3」の証明書類については、卒業後に発行された原本であれば3ヶ月以内でなくても構いません。
- 証明書類が日本語または英語以外の言語で作成されている場合は、証明書の原本に大使館または国で認可された公証役場で公証を受けた翻訳文（日本語または英語）を添付してください。
- 出願資格⑥に該当する方は、出願資格の事前審査で認定を受けた際の個別の指示に従って、必要な書類を提出してください。
- 提出書類に虚偽の記載があることが判明した時は、入学許可を取り消すことがあります。
- 提出された書類は原則返却いたしません。

## 提出物

修士論文、修士作品等、内容は研究領域により異なります。  
また、提出方法も、出願の際提出書類に同封して送付する物と、試験当日に持参する物がありますので、「提出物等に関する注意」で確認してください。

## 書類送付上の注意

- 提出書類は出願登録時に出力した「封筒貼付用宛名シート」を貼付した任意の角2封筒に入れて、必ず郵便局窓口から簡易書留（速達）で郵送してください。
- 期日までに届かない場合は失格となります。
- 特別な事情により持参提出を希望する場合は、事前に女子美入試センターまでご相談ください。

☎042-778-6123

書類送付締切 2026年2月4日（水）必着

書類送付先 〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美入試センター

### <日本国外から出願する方へ>

#### ●出願登録時に入力する住所（合格した場合の通知送付先）について

- 日本国内に通知の受け取り可能な住所がある方  
⇒「出願上の注意」を確認の上、日本の住所を入力してください。
- 日本国内に通知の受け取り可能な住所が無い方  
⇒以下①～③の手順に従ってください。
  - ①都道府県名の欄で「外国」を選択し、住所の欄には国名のみを入力する。
  - ②受験票印刷準備完了の通知メールを受信後、受験票を印刷して受験番号を確認する。
  - ③海外住所入力フォーム（<https://www.joshi.ac.jp/overseas/webform>）にアクセスし、a または b いずれかの方法を選択する。
    - a. 2026年2月26日（木）13:00～17:00に直接大学（相模原キャンパス）にて受け取る
    - b. 海外住所に送付する

「b.海外住所に送付する」を選択した方は Alphabet 表記で住所を入力してください。

なお、海外住所に送付する場合、国際郵便の遅配が起こることがありますので、入学手続締切日を確認して選択してください。

海外住所入力締切：2026年2月19日（木）

#### ●提出書類の送付方法について

- 出願登録時に出力した「封筒貼付用宛名シート」を貼付した任意の角2封筒に入れて、EMS（国際スピード郵便）など、ご自身で配達状況が追跡できるものを利用して、必ず定められた期日までに届くようにしてください。期日までに届かない場合は失格となります。

# 出願資格の事前審査

- 出願資格⑥に該当するかを審査します。

**審査方法** 提出書類を基に、学歴、職歴、社会における活動歴、制作・研究経歴等を、学内の審査委員会において総合的に審査します。

**所定用紙  
請求先** 女子美入試センター ☎042-778-6123（休日は除く）平日 9：30～17：00 土曜 9：30～15：00

**提出書類**

1. 事前審査申請書（本学所定）
2. 最終学校の卒業・修了（見込）証明書、成績証明書（日本語または英語）
3. 制作・研究経歴書（本学所定）
4. 出願資格に相当する年齢に達することを証明するための書類のコピー  
2026年4月1日に満24歳に達していることを証明するための書類のコピー  
例：運転免許証、健康保険証、パスポート、学生証 等  
注）外国人留学生は、パスポートの本人確認ができる写真付ページのコピーを同封してください。
5. 外国人留学生の場合は以下の書類
  - ①外国人留学生入学志願者調書（本学所定）
  - ②在留資格・期間を確認するための書類（以下3点のうちいずれか1つ）
    - ・住民票
    - ・在留カード両面のコピー
    - ・入国査証・証印のコピー注1）申請時に日本に入国していないなど、②を提出できない場合は、理由を記入したメモを同封してください。  
注2）本学で学ぶために支障のない在留資格を取得することができない場合、合格しても在籍できません。  
※この他必要に応じて本学が指定する書類を提出していただくことがあります。

**申請締切** 2026年1月20日（火）必着

**審査結果** 本人宛に通知します。審査には2～3週間を要します。  
審査結果を通知する際、認定した方には「出願資格認定書」を同封しますので、出願に際してはこれをコピーし、提出してください。

## 提出物等に関する注意

1. 提出物には出願時に提出書類に同封して送付する「出願時提出物」と、試験当日に持参する「持参提出物」がありますので、各表で確認してください。
2. 各提出物には「提出作品・論文等貼付用紙」（本学所定）を貼付してください。
3. 提出された修士論文等は原則として返却いたしません。返却希望の場合はその旨を記入したメモ等を同封してください。
4. 「持参提出物」は、試験終了後に返却いたします。
5. 「出願時提出物」を複数包で郵送する場合は、あらかじめ女子美入試センターにご連絡ください。

### 出願時提出物（提出書類に同封して送付）

研究領域	内 容
美術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>修士論文（該当者のみ）</b> （提出物は修士作品または修士論文のいずれかです。修士論文を提出する場合のみ提出書類に同封してください。） 修士論文には2,000字程度の要旨を添えて提出してください。 修士論文を作成していない方で論文の提出を希望する方は、志願する研究分野に関する20,000字程度の論文に2,000字程度の要旨を添付して提出書類に同封してください。 学会誌等査読を経た、単著論文が刊行されている場合は、それをもって修士論文に代えても構いません。 なお、修士論文等が日本語以外で執筆されている場合も、論文要旨は日本語による2,000字程度の文章で作成したものを添付してください。</li> <li>・ <b>その他の研究成果</b> 作品写真および制作資料として、2年以内に制作した主な作品の画像およびその制作資料（制作意図・技法等を整理したもの）をファイルにまとめて提出してください。 ※搬入出が簡便なものであれば、写真ではなく作品を提出しても構いません。 ※研究成果を示す刊行物等を提出しても構いません。</li> </ul>
デザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>修士論文（該当者のみ）</b> （提出物は修士作品または修士論文のいずれかです。修士論文を提出する場合のみ提出書類に同封してください。） 修士論文には2,000字程度の要旨を添えて提出してください。 修士論文を作成していない方で論文の提出を希望する方は、志願する研究分野に関する20,000字程度の論文に2,000字程度の要旨を添付して提出書類に同封してください。 学会誌等査読を経た、単著論文（共著の場合は、役割分担を明記すれば可）が刊行されている場合は、それをもって修士論文に代えても構いません。 なお、修士論文等が日本語以外で執筆されている場合も、論文要旨は日本語または英語による文章で作成したものを添付してください。 （日本語2,000字、英語1,000ワード程度）</li> <li>・ <b>その他の研究成果</b> 作品写真および制作資料として、2年以内に制作した主な作品の写真（スライド可）およびその制作資料（制作意図・技法等を整理したもの）をファイルにまとめて提出してください。 ※搬入出が簡便なものであれば、写真ではなく作品を提出しても構いません。 ※研究成果を示す刊行物等を提出しても構いません。</li> </ul>
芸術文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>修士論文</b> 修士論文には2,000字程度の要旨を添えて提出してください。 修士論文を作成していない方は、志願する研究分野に関する20,000字程度の論文に2,000字程度の要旨を添付して提出書類に同封してください。 学会誌等査読を経た、単著論文が刊行されている場合は、それをもって修士論文に代えても構いません。 なお、修士論文等が日本語以外で執筆されている場合も、論文要旨は日本語による2,000字程度の文章で作成したものを添付してください。</li> <li>・ <b>その他の研究成果</b> 学会大会、紀要その他刊行物での発表、研究計画に関連した作品等がある場合は、提出しても構いません。</li> </ul>

## ■ 持参提出物（作品等）および提出方法

研究領域	内 容
美術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>修士作品</b>（該当者のみ） （提出物は修士作品または修士論文のいずれかです。） 修士作品を提出する場合のみ持参してください。 なお、修士作品に準ずる作品をもってこれに代えることもできます。 持参すべき作品内容・点数等については、事前相談時に予めご確認ください。</li> <li>・ <b>修士作品の制作資料</b>（制作意図・制作方法・制作技法等を整理したもの） 制作資料には、エスキース、素描等を加えても構いません。</li> </ul> <p>提出方法 提出物には本学所定の貼付用紙を貼付し、以下の日時に提出（搬入）してください。 2026年2月21日（土） 11：30 提出場所は当日指示します。</p>
デザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>修士作品</b>（該当者のみ） （提出物は修士作品または修士論文のいずれかです。） 修士作品を提出する場合のみ持参してください。 なお、修士作品に準ずる作品をもってこれに代えることもできます。</li> <li>・ <b>修士作品の制作資料</b>（制作意図・制作方法・制作技法等を整理したもの） 制作資料には、エスキース、素描等を加えても構いません。</li> </ul> <p>提出方法 提出物には本学所定の貼付用紙を貼付し、以下の日時に提出（搬入）してください。 2026年2月21日（土） 11：30 提出場所は当日指示します。</p>
芸術文化	<p><b>当日持参する提出物（作品等）はありません。</b></p>



# 受験

試験日 2026年2月21日(土)

試験場 相模原キャンパス(神奈川)

試験科目・時間 全研究領域共通 【外国語(英語)】 13:00~14:00(1時間)  
【口述試験】 14:30~

## 受験上の注意

- 大学構内での移動、試験会場への入場・退場は係員の指示に従ってください。
- 咳などの症状がある場合、大学構内では常時マスクを着用してください。
- 試験当日は、A4サイズの用紙に印刷した受験票を必ず持参してください。
- 外国語試験には辞書の持込みを許可します。ただし、電子媒体を用いた辞書は使用不可とします。
- 外国語の試験時間中、受験票、辞書のほかに机の上に置けるものは、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴムのみです。
- 研究分野に関する口述試験には提出物に関する質疑を含みます。
- 口述試験にPC等が必要な方は持参し、機器の設定は当日の作品搬入時に確認してください。
- 特別に大学の機器(プロジェクター、DVDプレーヤー等)が必要な場合は事前にご相談ください。
- 本要項に記載している内容以外の伝達事項は、主として受験票と当日の配布プリントに記載します。試験会場の号館・教室番号・控室等は、試験当日に確認してください。
- 当日持参する提出物のある方は、**11:30**に来校してください。  
提出物がない方は、遅くとも**12:30**までには来校してください。
- 1科目でも受験しない科目がある場合は失格となります。
- 失格後の受験は一切認めません。
- キャンパス内および周辺には駐車できません。
- 試験当日、学生食堂は利用できません。昼食を持参してください。
- 特別な理由がない限り、付き添いの方の学内への立ち入りはできません。
- 出願後に怪我等の理由で、受験の際に何らかの配慮が緊急に必要となった場合は速やかに女子美入試センターまでご連絡ください。 ☎042-778-6123
- 試験場に向かう途中で事故・事件に巻き込まれた場合など、やむを得ない事由により試験場への到着が遅れる場合は、大学に連絡してください。



# 合格発表

**発表日** 2026年2月26日(木) 13:00

※発表時間は状況により遅れる場合があります。

- 合格者全員に合格通知と入学手続き書類一式を郵送します。不合格通知は発送しません。
- 合格発表時間より、インターネットによる「合否案内」システムでの簡易発表を行います。
- 合否について本学へ直接の電話によるお問い合わせには、お答えできません。
- 学内の掲示発表は行いません。
- 合格者で、入学手続き書類が発表日の翌々日を過ぎても到着しない場合はお問い合わせください。  
(ただし、それ以外のお問い合わせにはお答えできません。)

☎03-5340-4501

## 「合否案内」システムについて

「合否案内」は正式な合格通知の補助的な手段として、インターネット（パソコン・スマートフォン）で合否結果を確認できるサービスです。下記URLへアクセスしてください。

<https://www.gouhi.com/joshihi/>



(利用時間)

発表時間から翌日 24:00 まで

(利用上の注意)

- 「合否案内」は合否確認の補助的な手段です。正式には本学からの合格通知をご確認ください。
- インターネットに接続したパソコンおよびスマートフォンから利用することができます。  
ただし、パソコンのブラウザ、スマートフォンの機種によっては、表示できない場合があります。
- 上記利用時間以外は利用できません。  
合格発表日や利用方法をあらかじめ確認の上、ご利用ください。
- 利用の際は、受験番号・生年月日が必要です。
- 発表直後はつながりにくい場合があります。  
つながらない場合は、しばらくしてから再度アクセスしてください。



# 入学手続

締切日までに所定の書類を提出し、入学手続時納入金（下表①）を指定銀行口座にお振込みください。  
この手続が完了した後に入学許可書を郵送します。

\*入学手続書類は合格者の通知に同封します。

\*参考として前年度の学費を記載しますが、2026年度については若干の変更がある場合がありますので、合格者の通知に同封する「入学手続の手引き」で再度ご確認ください。

**締切日 2026年3月6日（金）**

## 学費等

初年度納入金：前年度参考

（単位：円）

科目		専攻	美術専攻 全研究領域共通	
①入学手続時納入金			592,120	(352,120)
内 訳	入学金		130,000	( — )
	授業料等		462,120	(352,120)
②後期納入金			457,500	(347,500)
初年度納入金（①+②）			1,049,620	(699,620)

※後期納入金の納入期日は、入学年度の10月5日となります。

※本学大学院博士前期課程修了（見込）生には、（ ）内の金額が適用されます。

※次年度以降の学費については、社会経済情勢等に応じて改定されることがあります。

## 納入金返還制度

入学を許可された方が入学辞退する場合は、下記期限までに「入学辞退届」を提出し、本学がこれを受理した場合に限り、入学金を除く他の納入金を返還します。（詳細は合格通知同封の「入学手続の手引き」を参照）

**入学辞退届提出期限 2026年3月31日（火） 17:10 必着**

今後変更がある場合は、合格者に送付する「入学手続の手引き」でお知らせいたします。



## その他

**宿泊** 本学では入試の際の宿泊施設等のご案内・受付は行っておりませんので、宿泊を必要とする方は、各自でご手配ください。

**入学後の住まい** 遠方より入学され自宅通学が困難な方に対し、安心して学ぶことのできる居住空間の提供と経済的な負担軽減を目的として住まいのケアを行っております。  
申込手続等詳細については、入学手続書類に同封します。

**個人情報保護について** 「学校法人女子美術大学個人情報保護に関する基本方針」に基づき、資料請求および出願書類等への記入においてお知らせいただいた皆様の氏名、住所、電話番号、学校名、学年その他個人を特定できる情報（個人情報）については、適切に取り扱います。  
なお、ご提出いただいた個人情報は入学試験選考、合否の連絡、入学手続、統計・調査、およびこれらに付随する業務のために利用いたします。  
※本学における個人情報の保護に関する基本方針は本学WEBサイトにおいてご確認くださいこともできます。

**寄付金等の募集について** 本学では、寄付金等の募集については、入学前には一切行っておりません。従いまして、寄付金等の納入を条件とした入学許可は行っておりません。ご寄付は任意であり、本学の教育環境の充実等に向けた募金の趣旨にご賛同いただいた方にご協力を賜ることにしております。入学後にあらためてご依頼いたしますので、ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

**「二ケの会」**  
(在学生の父母等の会) 「女子美術大学 二ケの会」は、学生の父母等が中心となり、大学と協力して、学生生活の向上と大学の発展に寄与し、あわせて会員相互の親睦と教養を深めることを目的に活動しています。

**授業料減免制度** 大規模自然災害被災学生授業料等減免があります。

**奨学金制度** 奨学金制度には大きく分けて学内奨学金と学外奨学金の2種類があります。

**1. 学内奨学金**

本学では学生の学業継続を援助し、優秀な人材の育成に資するため、各種給付型奨学金により経済支援を行っています。

**2. 学外奨学金**

日本学生支援機構奨学金（貸与型）、地方公共団体、各種団体によるものがあります。

**提携教育ローン** 奨学金制度のほかに、本学学生（入学予定者を含む）を対象とした金融機関提携の「女子美提携教育ローン制度」があり、市中金融機関の教育ローンより低金利となっています。

**国の教育ローン** 日本政策金融公庫が行っている公的融資制度です。

※奨学金・教育ローン等詳細については、本学WEBサイトに掲載の「[奨学金制度](#)」をご覧ください。

受験番号

※記入しないこと

## 経 歴 書

フリガナ	生年月日（西暦）		性別
氏名	年 月 日 （ 歳）	男・女	
学歴	在学期間（西暦）	高等学校卒業以降の学歴	
	年 月 ～ 年 月	高等学校卒業	
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
職歴	在職期間（西暦）	勤務先名称	仕事内容（アルバイトは職歴に含みません）
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
制作歴・受賞歴	年 月（西暦）	受賞名等	
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		



受験番号	※記入しないこと
------	----------

## 博士後期研究計画書

※本文は A4サイズの下紙に片面印刷で作成し、本用紙を表紙としてクリップ留めにして提出してください。

フリガナ	
氏名	

専攻	研究領域	希望指導教員
美術		

受験番号	※記入しないこと
------	----------

## 提出作品等に係る誓約書

女子美術大学大学院  
学長 小倉 文子 殿

2026年度女子美術大学大学院入学試験の受験に際し、私（受験者）が提出する作品、ポートフォリオおよびそこに含まれる作品、論文等は、全て自身が制作したものに相違ないことを誓約いたします。

なお、偽りがあった場合は合格取り消し等の処分に異議申し立てをいたしません。

年 月 日

出願先： \_\_\_\_\_ 研究領域

受験者氏名（自署）： \_\_\_\_\_

# 提出作品・論文等貼付用紙

女子美術大学大学院美術研究科

出願先	専攻	研究領域
受験番号 <sup>※</sup>		
氏名		
出身大学・大学院名		
作品・論文名		
制作年月日	年	月 日

この用紙は提出物に必ず貼付してください。

※出願時提出物は受験番号の記入は不要

# 提出作品・論文等貼付用紙

女子美術大学大学院美術研究科

出願先	専攻	研究領域
受験番号 <sup>※</sup>		
氏名		
出身大学・大学院名		
作品・論文名		
制作年月日	年	月 日

この用紙は提出物に必ず貼付してください。

※出願時提出物は受験番号の記入は不要

# 提出作品・論文等貼付用紙

女子美術大学大学院美術研究科

出願先	専攻	研究領域
受験番号 <sup>※</sup>		
氏名		
出身大学・大学院名		
作品・論文名		
制作年月日	年	月 日

この用紙は提出物に必ず貼付してください。

※出願時提出物は受験番号の記入は不要

受験番号

※記入しないこと

## 外国人留学生入学志願者調書

フリガナ				生年月日 (西暦)	年	月	日					
氏名					( 歳 )							
Name				国籍								
日本での 現住所	日本語	〒										
		TEL	E-mail									
本国の 住所	英語	TEL										
現在の 在留資格		在留期間	年	月	日	～	※該当するものに丸をつけてください。 私費・国費					
	年	月	日	まで								
保証人 (保護者等)	フリガナ						年齢	歳				
	氏名						国籍					
	Name											
住所 (英語)	※本国の住所と異なる場合のみ記入してください。						TEL					
日本語の 理解について	1. 日本語はどこで学びましたか											
	a. 日本語学校 (学校名: _____)							在籍中・修了 )				
	b. その他 ( _____ )											
	2. 日本語の「読む」「書く」「聞く」「話す」はどの程度できていると思いますか ※該当する箇所に丸をつけてください。											
	できない	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	できる
a. 読む												
b. 書く												
c. 聞く												
d. 話す												
3. 日本留学試験 (EJU) について												
a. 受験した ( _____ 年 _____ 月 ) (科目: _____)												
b. 受験していない												
4. 日本語能力試験 (JLPT) について												
a. 受験した ( _____ 年 _____ 月 レベル: N _____ )							合格・不合格					
b. 受験していない												

受験番号	※記入しないこと
------	----------

氏名	
----	--

来 日 前	学 歴	教育課程	学校名（正規の修業年限）	入学・卒業の年月（西暦）		
		初等教育 （小学校）		（ 年 ）	年 月入学	年 月卒業
					年 月入学	年 月卒業
		中等教育 （中学校）		（ 年 ）	年 月入学	年 月卒業
					年 月入学	年 月卒業
		高等教育 （大学）		（ 年 ）	年 月入学	年 月卒業
					年 月入学	年 月卒業
		高等教育 （大学院）		（ 年 ）	年 月入学	年 月卒業
					年 月入学	年 月
					年 月入学	年 月
			年 月入学	年 月		
			年 月入学	年 月		
取得学位（種類）			年 月取得			
・資格・取得日			年 月取得			
職 歴 等	勤務先・研究機関等（職名）		在職年数	在職期間		
	（ ）		年	自 年 月	至 年 月	
	（ ）		年	自 年 月	至 年 月	
来 日 後	日本に来た年月		年 月	来日の目的 a. 留学 b. 就労 c. その他（ ）		
	来日後 入学した 学校名			年 月入学		
				年 月修了・在学中・（ ）		
				年 月入学		
				年 月修了・在学中・（ ）		
			年 月入学			
			年 月修了・在学中・（ ）			
職 歴 等	勤務先・研究機関等（職名）		在職年数	在職期間		
	（ ）		年	自 年 月	至 年 月	
	（ ）		年	自 年 月	至 年 月	

上記の記載に虚偽があったときは、入学許可を取り消すことがあります。

- (注) 1. 学校名等は正式名称を記入してください。  
 2. アルバイトは、職歴に含めないでください。

受験番号	※記入しないこと
------	----------

女子美術大学大学院に留学する間の経費支弁方法について、該当する経費支弁者にし、年間金額を明記してください。  
**学費を含む1年間の生活費を十分に賄える合計金額を記載してください。**

※学費は、学生募集要項の「入学手続」項目内の学費一覧を参照してください。  
 ※生活費については、本学webサイトにある「進学のための“お金”と“住まい”のガイドブック」等を参考にしてください。  
 (右QRコード参照) <https://joshihi.libra.jpn.com/#/content/92>



経 費 支 弁 方 法	該当する経費支弁者にチェック <input checked="" type="checkbox"/> (複数回答可)				金額 (年額)
	<input type="checkbox"/>	本人			_____ 万円/年
	<input type="checkbox"/>	親族 (志願者との関係: _____)			_____ 万円/年
		フリガナ	年齢	歳	
		経費支弁者氏名	国籍		
		Name			
		住所 (英語)			
			TEL		
	<input type="checkbox"/>	政府または財団 (奨学金名称: _____)			_____ 万円/年
	<input type="checkbox"/>	その他 (詳細: _____)			_____ 万円/年
		合計		_____ 万円/年	

※必要な生活費の額は、それぞれの生活スタイルによって異なりますが、合計金額は、300万円以上を目安に記載してください。

上記に記載した内容のとおり経費支弁することを誓約します。

年 月 日

受験者氏名(自署): \_\_\_\_\_

氏名	
----	--

受験番号	※記入しないこと
------	----------

## パスポート・在留カード コピー貼付用紙

以下から該当するもの1つに☑をしてください。⇒の指示に従って、必要書類を提出してください。

- |  |   |                                     |
|--|---|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 日本国内に在住し、在留カードがある。<br>* 在留カードに記載された住所と出願登録の住所は同じであること           | ⇒ | ①②③を貼り付けて提出                         |
| <input type="checkbox"/> 日本国内に在住しているが、在留期間更新許可申請中である。<br>* 在留カードに記載された住所と出願登録の住所は同じであること | ⇒ | ①を貼り付けて申請中であることが分かる書類のコピー(A4)を添えて提出 |
| <input type="checkbox"/> 短期滞在等で在留カードが無い。   | ⇒ | ①④を貼り付けて提出                          |
| <input type="checkbox"/> 日本国外在住で、出願時に日本に入国していない。   | ⇒ | ①を貼り付けて提出<br>* ④は試験当日に持参提出          |

### ①パスポート（顔写真ページ）のコピー



### ②在留カード（表面）のコピー



### ③在留カード（裏面）のコピー


### ④パスポートの入国査証・証印ページのコピー

(出願時に提出する場合は「 」枠内に貼り付けること)